

よんで「たえよう」

しまうまの赤ちゃんは、生まれたときに、もうやぎぐらいの大きさがあります。目はあいていて、耳もぴんと立っています。しまのもようもついていて、おかあさんにそっくりです。

しまうまの赤ちゃんは、生まれて三十ぶんもたたないうちに、じぶんで立ち上がります。そして、つぎの日には、はしるようになります。だから、つよいどうぶつにおそわれても、おかあさんやなかまといっしょににげることができるのです。

しまうまの赤ちゃんが、おかあさんのおちちだけのんでいるのは、たった七日ぐらいのあいだです。そのあとは、おちちのみますが、じぶんで草もたべるようになります。

① あなたのなまえをきれいにかきましよう。

② しまうまの赤ちゃんの、生まれたときの、

ようすについて こたえましよう

○大きさは、どのぐらいですか。

○目は、どうなっていますか。

○耳は、どうなっていますか。

○おかあさんに、にいていますか。

③ しまうまの赤ちゃんは、生まれて三十分もたたないうちに どうしますか。

④ 生まれたつぎの日には どうなりますか。

⑥ 生まれてすぐに立ち上がったたり、はしったりすると、どんなことができるのでしょうか。

⑦ しまうまの赤ちゃんが、おかあさんのおちちだけのんでいるのは、なん日ぐらいですか。

⑧ しまうまの赤ちゃんは、おちちだけのんだあと、なにをたべるようになりますか。